



すべての子どもの安心と
教育支援の充実について

公明党 日吉 弘子



海老名市の街路樹と国分寺台緑道の
さくら並木について

太平会 氏家 康太



災害対策について

創志会 久保田 英賢



その他の質問

- すべての子どもの安心と教育支援の充実について
- 小型家電リサイクルと東京五輪・パラリンピックメダルについて

問 今年4月、文部科学省の調査によると、障がいがあるため、通級指導を受ける2016年度の児童生徒は、前年度から8206人増えて過去最多を更新したことがわかりました。昨年4月には障害者差別解消法が施行されました。が、①インクルーシブ教育の推進②発達障がいなどにより、通常の教科書を読むことが困難である児童向けの「マルチメディアデイジーテクノロジー教科書」の導入③中学校の通級教室の取り組み④ひとり親家庭の支援内容をまとめた「しおり」の作成についての見解を伺います。

答 (教育部参事) ①今年度の取り組みとして、海老名中学校と杉本小学校の2校を研究推進校に指定し、支援教育の課題の整理や、通常学級で全ての子どもたちが学ぶ仕組みについての確認などを進めているところです。今後は、県のモデル校の視察や、えびな支援学校の先生をお招きして研修会などを予定しております。

②5月から小学校1校が使用を開始しています。今後は、全ての子どもにとてもわかりやすい教材なので、本年度中の全校導入を目指し、校長会や特別支援学級担当と連携を図りたいと考えています。

答 (教育長) ③平成30年度に実施予定であり、県に現状の人数を9月に報告するなど準備を進めています。今後は全ての学校で実施できるよう研究してまいります。

答 (保健福祉部次長) ④ひとり親の支援策について詳細な情報を提供するガイドブックなどの必要性は感じており、先進事例などを参考にして今後検討したいと考えています。

問 今年4月、文部科学省の調査によると、障がいがあるため、通級指導を受ける2016年度の児童生徒は、前年度から8206人増えて過去最多を更新したことがわかりました。昨年4月には障害者差別解消法が施行されました。が、①インクルーシブ教育の推進②発達障がいなどにより、通常の教科書を読むことが困難である児童向けの「マルチメディアデイジーテクノロジー教科書」の導入③中学校の通級教室の取り組み④ひとり親家庭の支援内容をまとめた「しおり」の作成についての見解を伺います。

答 (教育部参事) ①今年度の取り組みとして、海老名中学校と杉本小学校の2校を研究推進校に指定し、支援教育の課題の整理や、通常学級で全ての子どもたちが学ぶ仕組みについての確認などを進めているところです。今後は、県のモデル校の視察や、えびな支援学校の先生をお招きして研修会などを予定しております。

②5月から小学校1校が使用を開始しています。今後は、全ての子どもにとてもわかりやすい教材なので、本年度中の全校導入を目指し、校長会や特別支援学級担当と連携を図りたいと考えています。

答 (教育長) ③平成30年度に実施予定であり、県に現状の人数を9月に報告するなど準備を進めています。今後は全ての学校で実施できるよう研究してまいります。

答 (保健福祉部次長) ④ひとり親の支援策について詳細な情報を提供するガイドブックなどの必要性は感じており、先進事例などを参考にして今後検討したいと考えています。



海老名市の街路樹と国分寺台緑道の
さくら並木について

太平会 氏家 康太



災害対策について

創志会 久保田 英賢



その他の質問

- 行政における視察のあり方について
- 商工業者の事業承継等に対する支援について